

理事会だより

●2月9日に行われた理事会の抜粋●

- 事務局員、イベント部員を募集
- Book Keepingを会員の一人にお願いできることになった
- JA銀行口座のサイン権を理事3名が持つことになった (登録済み)
- SOASのビジネススピーチコンテストにJAもスポンサーとなることになったが、主催者のSOAS、時事通信より金銭的な寄付は不要、その代わりにスピーチコンテストの宣伝、アレンジのお手伝い、また、当日の受付等のお手伝いをして欲しいとのオファーがあった。JAからはこのコンテストの入賞者への賞品として「英国春秋」春号、秋号2冊、年会費1年分等を

提供する

- 23年度のJapan Matsuri (10月1日開催予定) にあたり、2月2日に10名の各都道府県の代表が集まり、どのような事を各都道府県が提供できるかミーティングを行った
- 従来はコンサート、特別イベント、催し物等の案内に関しては会員に特典がある事 (フリーエントランス、入場料の50%引き、あるいは記念品贈呈等) が条件であったが、JA会員に限り、その会員をサポートするためにも、会員がそのようなイベントを行うときには会員特典なしでも会報、一斉メールで発信することにし、それを会員の勧誘にも繋げていきたい。(宗教、政治活動等は除く)

会員部

●今月の会員の動き●

新入会員: 8名 退会者: 1名 会員数: 340名 (未更新11名を含む) 名誉会員: 8名 全会員数: 348名

- 会員特典サービス協賛店リストは下記を参照ください。(新しい協賛店もあります)

<https://japanassociation.org.uk/ja-会員特典サービス協賛店リスト/>

- 組織 <https://japanassociation.org.uk/> 理事会構成 /
- 会則 <https://japanassociation.org.uk/> 英国日本人会 - 会則 /
- GDPR Policy <https://japanassociation.org.uk/> 事務局より/jaのgdpr-policy/
- ご家族のメールアドレス追加をご希望の方は下記にご連絡ください。Eメール membership@japanassociation.org.uk



● JA から佐野・ウィリアムズ 両相談役、三輪精舎佐藤主幹、浜口理枝さんらが、2月1日に Buckingham Palace で行われた Celebration of British East and South—East Asian Communities in the United Kingdom に招待された。

● 佐野相談役が会長として英国全土に桜を植樹しようとする「桜植樹実行委員会」が外務大臣賞を受賞、1月31日に大使公邸で授賞式が行われました。2018年より本年度まで8000本の桜が英国全土に植えられました。

立春も過ぎ、日本からは梅便りが聞こえる今日この頃、いかがお過ごしでしょうか。ナルク部の今月の活動報告をお届けします。

●ズンバゴールドチェア教室

2月は7日にズンバゴールドチェア教室を開催し14名の方々に参加いただきました。3月は通常通り**第一週火曜日の7日11時から**の開催となります。



●ヨガ教室

ヨガ教室は2月14日に2ヶ月ぶりに開催され、12名の方々に参加いただき、来月も**第2火曜日の14日10時から**の開催となります。ヨガ教室は他のクラスとは異なり一時間早い10時からの始まりとなりますので、お気を付けください。

なお、大西先生のヨガ教室は先生が加入している保険の関係で、ビデオのカメラをオンにしていただけないと参加いただけませんのでご了承ください。

●マインドフルネスなヨガ教室

マインドフルネスなヨガ教室は、1月は24日に行われ、18名の方に参加いただきました。**2月は28日11時から、3月も第4火曜日の28日の11時から**となりますので是非参加ください。

先のクラスについては通常通りご案内の一斉メールをイベント前に発信させていただき、参加をご希望いただいた方々へはイベント前日に招待リンクを送付させていただきます。



ナルク部例会は14日に昼食会も兼ねて対面で行われ、**福祉部と共催の認知症関連セミナーを4月15日土曜日の英国時間午前中に開催**をすることが決まり、その準備などについて話し合われました。このセミナーは世田谷区で在宅医療を専門とされて認知症初期集中ケアを実践されている遠矢純一郎医師が日本からオンラインでお話をしてくださいます。3月にはご案内の一斉メールをお送りします

のでもうしばらくお待ち下さい。

なお、先月会員の方からご友人の方のがんの手術後のサポートに関して問い合わせがあり、お住まいの場所の関係でナルク部では対応ができませんでしたが、福祉部の方がお近くに住んでいるということで、必要であればご協力をいただけることとなりました。

この様な術後のサポートなどもナルク部の時間預託システムで提供することも可能ですので、まずはお問い合わせください。ナルク部の時間預託のシステムとは、JA会員の方々が気兼ねなくサポートを依頼できるように、JA会員の皆様に付与されているナルク部時間預託のための10ポイントを利用して、病院の付添、買い物サポート等を受けるというものです。そこで、お怪我で買い物が難しい、病院への通院が一人では不安な際などは、お気軽にナルク部 (nalc@japanassociation.org.uk) までご連絡ください。ご希望いただきましたら、サポートができる会員の方を一斉メールで募り、コーディネートをさせていただきます。その際、サポートいただく会員の方の交通費等は実費でお支払いいただきますが、実際にサポートいただいた時間は会員の方保有のポイントから一時間あたり1ポイントをお手伝いいただいた方へお支払いいただくために、その他費用は基本発生しません。

ちなみに、ご友人やご家族などががんを患っている方がいらっしゃいましたら、英国ではがん患者をサポートする多くのチャリティーがあります。困ったことなどがあれば、ぜひご利用されてみてください。



MacMillan Cancer Supportは、オンラインや対面でのサポートから、様々ながんの治療に関する情報などを得ることができます。

Maggie'sは、がんの患者や家族が気軽に立ち寄って、情報を得たり、政府からの援助の申請などを含め、様々なサポートを受けることができる施設を運営しており、ロンドン近郊では4箇所の施設があります。

文集部

●文集部よりお知らせ

ふと気付けばスノードロップやクロッカスがここかしこに見られ、あぁ春が来たのかと、花々に教えられる今日この頃です。皆様はお元気で過ごしてでしょうか。

『英国春秋』は創刊25周年迎えました。年2回春と秋に配信していますE-文集以外にも、製本印刷の『英国春秋』も発行していますので、ご購入いただければ嬉しいかぎりです。(年間購読料・£10.00郵送代含む)

『英国春秋』2023年春号(No.42) 25周年記念号

タイトル: フリーまたは、
特集として「私が憧れた職業」

字数: A4 2~3枚

(出来ればワード添付)

締切: 3月10日(但し、原稿随時受付)

送付先: bunshu@japanassociation.org.uk



●2023年1月の報告●

日 時:1月11日(水)午後8時より

講 師:バロウ由紀子様

演 題: ヴィクトリア&アルバートミュージアムの裏舞台、
修復士 (CONSERVATOR) の仕事についてのミニガイド

会 場:Zoom スクリーン上

参加人数:55名

(※個人の感想のため、聞き間違いなどにより、正確性に欠ける、または誤解がある可能性があります。)



ヴィクトリア&アルバートミュージアム (V&A) の舞台裏はどうなっているんだろう? 仕事内容にも興味がありましたが、どのように仕事を始められたのかも知りたいと思っていました。日本の大学で家具のデザインの勉強をされ、イギリスの大学で家具の修復 (ConservationとRestoration) の勉強をして仕事に就いた後、大学院でさらに勉強したということでした。やはり、何事にも勉強などの下積みが必要なのかと再認識すると共に、海外で学校に行ったことがない僕は、英語で勉強してその勉強したことを活かして仕事をするということが凄いと思いました。1851年に開催されたロンドン万国博覧会の様子は、何度か話を聞いたことがありますが、イギリスが特に繁栄していた時代の様子が感じられる写真やイラストでした。万博で自国 (英国) の製品が機能重視で美しくないことに気がついたことから、万博の収益金を元にアート・サイエンス・エンジニアリングを一つにした教育の現場を作りたいとの思いから、アルバート公により始められたということでした。万博終了後に持ち帰られなかった展示品をどうするか、という問題もあったそうです。1857年に、のちのV&Aとなるサウス・ケンジントン・ミュージアムが造られ、志半ばで亡くなったアルバート公を偲んで、ヴィクトリア女王がヴィクトリア&アルバートミュージアムと改名したそうです。現在の建物は、1919年に建築されました。所蔵品は増え続けていて、現在は200万点以上あるそうです。1893年にはサイエンス・ミュージアムが独立し、前回の10年後に開催された2回目の万博の跡地にナショナル・ヒストリー・ミュ

ージアムが建てられました。ヴィクトリア期のエンジニア・アートの例として、下水処理場とは思えない Crossness Sewage Pumping Stationの写真を紹介いただきましたが、とても綺麗で印象的でした。

そして、その頃日本では。1852-54年黒船来航、1862年の第2回ロンドン万国博覧会では、幕府使節団として40名ほどが送られ、英国をはじめ6カ国を回ったそうです。その中の一人が、若き日の福沢諭吉でした。若い福沢諭吉の写真を見たのは初めてでしたので、興味深く、新鮮でした。テレビもインターネットもない時代の当時の「日本人」の目に映ったヨーロッパは、どんなものだったんだろう、と思わずにはいられませんでした。

話は、本題の修復について入っていきます。館内のガス灯による空気汚染などから、Conservationが始まったお話、1861年のPunchの記事でくしゃみによって、痰や鼻水が絵画についてしまうことを警告した記事、絵画にGlazing Doorがつけられるようになったこと、などのお話がありました。

V&Aの内部のグループがどのように分かれているのかのお話があり、専門的に分担して仕事をされていることがよくわかりました。携帯電話で写真をとってインターネットで公開できるインスタグラムが流行り出してから、展示物が壊されることが増加し、応急措置の仕事は忙しいそうです。修復課の仕事は、状況調査の書類を作成するパソコン作業の割合がほとんどだということで、意外でした。なお、手先が不器用な人はあまり目指さない職で、実際に修復を行わない知識を活かしてできる部署もあるとのことでした。

V&A Room123に、修復の過程がわかる展示が行われていて、その説明がありました。修復のステージが1~5まで1枚の絵画の中でわかるようになっていて、目で見てよくわかりました。絵画の断面図を見て、オリジナルから何回もの修復を経て現在の状態になっている絵画を、どこまで直すのかを決めるということで、繊細な作業であることが伝わってきました。僕のように、細かな作業ができず、大雑把に考える性格ではダメなんだろうと思いました。修復士のみなさんに感謝です。

質問者からは、修復の仕事をしたいと長年思っていたという発言があり、知る人ぞ知る(?)人気職業ではないかと思いました。いろいろな分野で活躍されている日本人がいるんだと、改めて感じました。(伊東ノリ)

●3月二水会部のお知らせ●

日 時:3月15日(水)午後8時より

演 題: 貴金属市場から見る世界の動き

講 師: ホワイトハウス佐藤敦子様

会 費: 会員 無料 / 非会員 3ポンド

参加申し込み: <https://forms.gle/v7Szm8vmtGHDIqph8>

各種イベント参加者へのお願い:

イベント参加中に起きた怪我・事故は自己責任において処理され、主催者の責任ではないことをご了承ください。

日差しも段々と暖かみを帯び始め、春らしさが感じられる昨今、皆さまお健やかに過ごしのことと存じます。2月の半ばに、今年第1回目の懇親会を開催しました。今回初めて懇親会に参加された方々も、各自の自己紹介から近くにお住まいの方と顔見知りになり、親睦を深められたご様子でした。さて、今回の福祉部懇親会は「春分」の頃、寒さも和らぎ早咲きの桜の開花も期待できる季節になります。薄手のコートに着替えて、お出かけされてみてはいかがでしょうか。



<懇親会>

日 時: 3月30日(木) 12時半から14時頃までを予定
 会 場: Eat Tokyo Soho店 Tel: 020 7439 9887
 住 所: 16 Old Compton Street, London W1D 4TL
 最寄駅: Leicester Square駅 (Northern LineとPiccadilly Line)
 Tottenham Court Road駅 (Northern LineとCentral Line)
 申込み先: 山本郁子
 email: ikukomandry@outlook.com
 携帯電話: 07979 596 471
 申込み締切日: 3月20日(月)
 食事代: メニューは当日お選び頂きます。(非会員の方は食事代とは別に、参加費として3ポンドを頂きます。)

座席数の都合上満席になり次第締め切らせて頂きますので、お早めにお申し込みください。西支部による懇親会ですが、居住地を問わずどの地域にお住まいの方も、またJAの会員以外の

方も参加が可能です。お友達をお誘いの上、是非お出かけください。皆さまにお会いできます事を、福祉部一同楽しみにしてします。

<編み物クラブ>

前回から4時間に時間を延長したことから、さっそく参加者の1人がマフラー(写真)を編み上げました。今後の日程ですが、前回の会報で毎月第三水曜日に変更とお伝えしましたが、諸事情の為、再び**第三火曜日に変更致しました。次回は3月21日を予定**しています。時間は12時から16時までの4時間ですが、出入りは自由ですのでご都合の良い時間にお越しください。引き続きお手元でご不要になった毛糸の寄付をお願いしています。今まで編み棒を持ったことのない方も個人が指導していますので、お気軽にご参加ください。



問い合わせ先: シェイラー文野
mcfshailer@gmail.com
 Tel: 07411 852 815

<新メンバーのご紹介>

ブラウアード敬子さん Orpington在住
 住み良い社会を作る夢を追い求め、ご縁があつて英国に来て早くも36年です。今は自分の心に平和を作ることがもっと大切と思わさせられている日々です。こちらで出会った宮城県の高校の先輩よりJAを紹介されて入会しました。福祉部を通して、長らく英国で土台を築いて来られた皆さまに恩返しと共に学びの機会を頂いたことを感謝しています。よろしく願いいたします。

福祉部連絡先:
 一般的なお問い合わせ welfare@japanassociation.org.uk
 個人的なお問い合わせ hall@japanassociation.org.uk
 Tel: 07754 735 361

JA neconote 協賛バザー開催

- ・日 時: 3月11日(土) 午後1時半より
- ・場 所: St Hugh's Bermondsey教会
 Vintry Court, Crosby Row, London SE1 3PT
 (Crosby RowとPorlock Streetの交差した角に位置しています)
 最寄り駅: Borough駅 (Northern Line)
 London Bridge駅 (Northern Line, Jubilee Line, Southeastern train)
 Borough駅より徒歩4分、London Bridge より徒歩7分
- ・入場料: £1
- ・出展物: 日本食材(特別価格、生物はなし)・家具・家電・本・玩具・衣類



会場の写真(向かって左側角が入口です)

●JAの新年会●



2023年1月26日、いかにもロンドンらしいお天気の下、英国日本人会新年会が114 Mount Street, FarmStreet Churchにて行われました。会場正面には可愛い今年の干支のウサギの折り紙(アーティスト・ビドル恵さん作成)

がちよこんと飾られ、その下には立派なJAのバナーが輝いています。

参加者65名はすでに期待に胸を膨らませ席に着いています。テーブルの上には美味しそうなお弁当/五目ごはんのお弁当、飲み物、デザートなどが並べられ、いよいよ紅葉会早川ひとみ部長の開会の辞(13.00)に続き、ウィンター千津子JA会長の挨拶。川瀬名誉会長の挨拶及び乾杯の音頭により、紅白ワイン、日本酒、ジュースなどお好きな飲み物で新年を寿ぎ乾杯。



お食事(13:15-14:10) お弁当は大好評。皆様と一緒に箸を取ればなぜか美味しさも倍増します。

●佐野相談役のお言葉(14:10-14:20)

『日本祭りに向けての抱負』 コロナのおかげで中止になって

TEAM SMILE

【100歳になっても美しく!脳の活性化(小幡洋子)+ツボ刺激(鈴木ナオミ)健康講座】を2月10日に開催。40名以上の方が参加してくださいました。

この呼吸法を実践して、肌が一段明るくなった、若々しくなったと言われた人が続出中!とっても簡単に実践できる呼吸法、そしてコツをお伝えしていただきました。また、新しい事を学ぶ、という行為も、脳の活性化には必須です。しかし、なんとなく話を聴く、だけでは学んだことにはならず、脳が活性化する学び方も伝授していただきました。

●復習!晩の3つの習慣●

- 朝**
1. 瞑想、深呼吸(7カウントで吸い、11カウントで吐く)
 2. お白湯(温度は60度以下がおすすめ)
 3. 適度な運動
- 夜**
1. ダイアリー(その日の気持ちを振り返る。気分が良かったこと、気分が落ちたことは何でしたか?)
 2. 深呼吸
 3. ストレッチ(特に首を重点にストレッチするとよく眠れますよ)

いた日本祭りの本年度の実現を熱く語って下さいました。



休憩を挟んで**絹田朋子さんのフルート演奏(14:20-14:50)**が始まりました。

たおやかな桜色のお着物姿、フルートに加えてさまざまな管楽器の演奏をご披露下さいました。管楽器は打楽器や弦楽器とは異なり、自分の息つまり空気・風で奏でる楽器です。絹田さんはこれに水も加えて、音の世界を広げ感動的な演奏をなさいました。そして特別に「ジャパン祭り開催を祈って」と題して即興の尺八演奏もして下さいました。

今回の曲目は・Fメンデルスゾーンの「春の歌」から始まり、最後に佐野相談役のリクエストにより絹田さんの伴奏で滝廉太郎の「花」を参加者全員で合唱して会場は盛り上がった。休憩を挟んで、正面スクリーンを使い6個のグループに別れての**クイズ大会(15:10-15:40)**。皆様の熱気はそれはそれは大変なものでした。

お正月クイズ、都道府県クイズまた懐かしのメロディクイズなど。なかなか勝負がつかず、最後はついにジャンケンでチャンピオングループを決定!楽しい新年会もまた来月の催しへの期待を込めて**閉会の時間(15:45)**を迎えてしまいました。

これからも好評だったスクリーンを活用して、楽しい催しの枠を広げたいと存じます。会員の皆様のご意見ご協力をどうか宜しくお願いいたします。(KB)

●2月懇親会のお知らせ●

ビドル恵さんの折紙と「Bring and Buy」

吉本芸人 ぜんじろうスタンダップコメディ



2月17日に開催、42名程度参加。鈴木ナオミさんのライブの歌声喫茶から始まり、ぜんじろうの皮肉が混じったお笑いに会場は笑いの連続であった。詳しい報告は来月にいたします。

同好会ガイドライン:

JAの全ての同好会の活動は、会員同士の同好の集まりであり、JAの主催する活動ではありません。それぞれの同好会の主催者が個人として自主的に運営し、参加者も自己責任で参加します。JA会員・非会員に拘わらず参加可能です。JAは何ら同好会の活動に対し、責任を負いません。



スケッチ

2月のミニウォークはホルボーンの街のど真ん中にある緑の公園“リンカーズ・イン・フィールズ”に面して並ぶテラスハウスの一角にある、18世紀の有名な建築家ジョン・ソーンの残したジョン・ソーン・ミュージアムに行った。自身の住んだ家と後に自身で買い加えた隣り

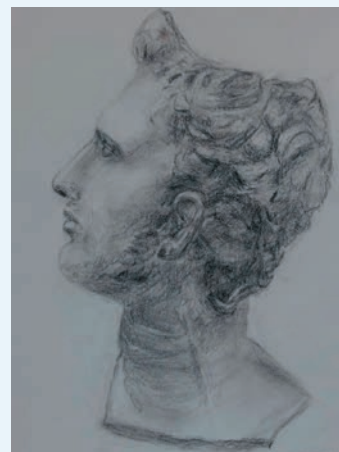
の家に生涯をかけて集められた古代からの書籍、絵画、彫刻などが地下G階、1階にびっしりと展示されている。4万5千点に及ぶオブジェと3万のドローイング、それらの中から私達も原点に戻った感覚でデッサンに的した人物の彫刻や壁画などを描いてみた。



山下美保子



スタンディング百合子



古沢いくこ



ビドル恵



シェイラ文野



山本郁子



ハーテイみえ



グリーブス邦子



竹内みどり

俳句を学ぶ会

2月の句 季語は「春浅し」

春浅し満を持して種を蒔く
 春浅し公園ひっそり目覚め待ち
 陽だまりで猫が居眠り春浅し
 空青く木蓮角ぐみ春浅し
 春浅しまだ離せずのダウンコート
 春浅し椿の開花待つ日々よ

キング悦子
 廣瀬信子
 バンダースケイフ日出美
 岡部 道
 松尾美和子(オハロラン)
 ウィンター千津子



春
浅
し

おでかけは着物羽織りて春浅し
 浅き春スノードロップひかえめに
 霊園の白梅蕾春浅し
 梅見つすずなりの絵馬春浅し
 朝靄(あさもや)に光り微かに春浅し
 春浅し夕陽の沈み緩やかに
 梅林に風が流れて春浅し

福重久子
 中田浩一郎
 藤田幸子
 アレン郁子
 川西弘子
 ガフニー・タミー
 小野 宣美



川柳

*会員の皆様からの新たなる川柳の投稿をお待ちしております。

ご興味ある方は下記までどうぞ。
secretary@japanassociation.org.uk

スマホ同好会

初めての方は松崎美枝子までご連絡下さい。
miekobarracough@hotmail.com Tel: 07903 445 144

2月7日、iPhoneのPhysical SIM/eSIMのDual SIM、MailマーケティングツールMailchimp、iPhone・iPadの画面の消去と電源のOn・Off (Complete Shut Down) の違

い、iPhone・iPadのHide My Emailで自分の本来のメールアドレスは隠してランダムなEmail Addressを作成する機能等についてQ&Aを行いました。

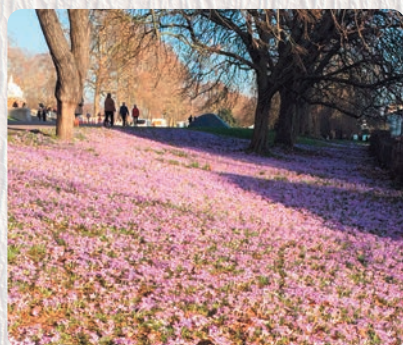
今月の豆知識

通知を表示する

新しく届いた、メール、メッセージ、Line、WhatsApp、etcをまとめて表示するには、「ホーム画面」の上部から下方向にスワイプすると、通知センターが出て表示されます。一度目を通したものは表示されません。

Online ZOOM ミーティング予定

第1、第2、第3、第5火曜日の「午後1時から4時」です。
 3月は7日、14日、21日。途中参加・退出も自由です。



春はすぐそこ ～クロッカスの花の絨毯～

ケンジントンガーデンズ
 アルバートホールの斜め向かい

竹内みどりさん

会員からの投稿



会報部では皆さまの寄稿文や写真の投稿などお待ちしております。Eメールにて下記までお送り下さい。

締切日：毎月第三水曜日

newsletter@japanassociation.org.uk

スペースの都合で掲載が叶わない場合があることをくれぐれもご了承ください。

暮らしの知恵

物件価値に関わるEPC

EPC (Energy Performance Certificates)とは、省エネルギー性能証書と訳され、物件における公式なエネルギー効率評価でありその基準は、最も効率の良いAから最も効率の悪いGまであります。ご存知の通りイギリスの不動産の中には古い時代に建てられた物件も多くあります。このような古い物件は、断熱性が低いことが多く、効率的なエネルギーシステムが設置されていません。例えば、石造りのコテージは、壁の断熱材を設置するスペースがなく、またロフトを改装していない家は、屋根のラギングが不十分であることが多くあります。

現在、英国では全住宅の約60%がEPC評価D~Gの低評価を受けていると言われています。一方、現代の住宅の多くはEPC評価A、B、Cのいずれかを受けています。

2022年、政府はエネルギー供給会社が利用者に請求できる金額の価格上限を解除したことを受け、エネルギー価格の大幅な上昇が確認されています。そのため、断熱性能に優れた省エネ住宅は、暖房に必要な燃料が少なくて済むため、光熱費が安くなり、EPCの評価の良い物件に需要が集まる傾向にあります。

不動産を所有する人にとっては、エネルギー効率を向上させることにインセンティブがあるのは明らかです。EPC の評価が高い物件は、購入希望者にとってより魅力的であり、若い層の住宅購入者はEPCのレートを注視する傾向があります。最終的には、印紙税などの税金と EPC 評価

が連動し、EPC が優れていれば印紙税が安くなり、より早く住宅を売却できるようになると言われています。

イギリス最大の不動産ポータルサイトRightmoveの2022年の報告によるとEPCレートG、F、E、DからCに改善した売り手は、その物件の売却価格において16%も高い評価を受けているとのことでした。

さらに現在イギリスの不動産法では、賃貸市場に出ている物件は全てEPCの評価が最低Eランク以上であることの証明が必要です。

物件のオーナーにとっては随時有効な管理情報入手することで、不動産価値を最大化することができます。ケンズエステイトでは、お客様の物件に関する賃貸、売買、管理を含めたご相談も随時無料でっておりますので、お気軽にお問い合わせください。



ケンズ・エステイト
218 Great Portland St, London W1W 5QP
お問い合わせ: enquiries@kensestate.com
担当: 加藤 www.kensestate.com

フィンチリーテニス同好会

毎週水曜・木曜に集まり、一回2時間の練習をしています。冬期(11月から3月)はインドアコートで練習をしています。

メンバーは現在、登録者が20名、レギュラーで毎回参加される数は最高9名になりました。来られる時だけの参加の自由なスタイルです。

幹事 オークリー千春: ja.tennis@outlook.com



歩く会

歩く会は春までお休みします



3月 イベントカレンダー

詳細は各ページをご覧ください。

| Mon | Tue | Wed | Thu | Fri | Sat | Sun |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |
| 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 |
| 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 |
| 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | | |

テニス同好会: 3月1日、2日、8日、9日、15日、16日、22日、23日 スケッチ会: 3月8日
スマホ同好会: 3月7日、14日、21日